



平成 28 年 11 月 9 日

各位

会 社 名 トレックス・セミコンダクター株式会社

代表 者名 代表取締役 芝宮 孝司

(コード番号:6616 東証第二部)

管理本部長

日 笠 基

(TEL.03-6222-2852)

営業外費用(為替差損)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年3月期第2四半期におきまして、下記のとおり営業外費用(為替差損)を計上し、平成28年8月10日に公表しました平成29年3月期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日~平成28年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。なお、平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月10日に公表しました数値より変更ありません。

記

1. 営業外費用(為替差損)について

外貨建資産の増加及び為替相場の変動により、平成29年3月期第2四半期において為替差損62百万円(同第2四半期累計期間において642百万円)を営業外費用に計上いたします。これは主として平成29年3月期第2四半期末時点における当社グループが保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことにより発生した評価損であります。

2. 平成29年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想の修正 (平成28年4月1日~平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	10, 300	400	△100	2, 400	225. 35
今回修正予想 (B)	10, 300	380	△260	2, 330	218.77
増 減 額 (B-A)	_	△20	△160	△70	_
増減率(%)	_	△5. 0	△160. 0	△2.9	_
(参考) 前年同期実績 (平成28年3月期第2四半期)	5, 330	745	761	519	48. 93

修正の理由

平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績は、製品販売数量が前年同期を上回り、売上高は 前回発表予想の水準を達成する見通しであります。利益面では棚卸資産の評価減、為替差損の計上 等による営業外損益の悪化などから、経常利益は前回発表予想を下回る見通しとなりました。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。 実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上